

巻頭言 …「キセキから絆へ」と新しい風…上尾 裕昭 (高校 20 期) _____ 1
ひと ……………… 染色作家 安藤 宏子 (高校 12 期) _____ 2
 心理学者・臨床心理士 植木 理恵 (高校 46 期) _____ 5
 株式会社マリーンプレス勤務 草津 重雄 (高校 45 期) _____ 8
在京大分中学・大分上野丘高校同窓会総会報告 _____ 11
大分上野丘高校関西同窓会総会報告 _____ 13
在校生のページ _____ 15
部会だより _____ 29
 (大中・第一高女・高校)
柔道部OBだより ……………… 西本 徹男 (高校 19 期) _____ 44
全体理事・評議員会会議録 (平成22年度) _____ 46
高校部会理事・評議員会会議録 (平成22年度) _____ 48
同窓会役員名簿 _____ 49
編集雑感 _____ 55

表紙の言葉

「花・種・天」

高校17期 袖野 朝男

連日の猛暑に大地は掘っても掘っても渴ききつた土が出て来ます。乾燥に弱い里芋の葉はさすがにあちこち枯れ始めていたが、他の野菜は何とか生きているのに感心しています。極端な長雨や猛暑が人為の影響なのか、自然の運行なのかわかりませんが、生物は順応するしか方法がありません。逆に長年の順応の姿が、今の生物界の姿なのだと山中を散策しながら、そのヴェールの高さ、複雑さに驚いています。表紙の作品は、からす瓜の枯れた実をヒントに作った作品です。種を包む殻の巧妙な仕掛け、内外に力強い楕円体のフォルムに心が奪われました。作品は高さ2、7メートル、幅1、8メートル、鉄の作品です。東京都立美術館へ行われた行動美術展での受賞作品です。

2010年9月25日